



「幸せとは何か?」「幸せな在り方とは?」

資本主義・評価経済に翻弄されていく現代。

両極の一端がアメリカや中国を先端に多くの資本家を取り巻く社会

もう一端は思想や文化コンパクトに独自性を貫く社会。

経済だけでなくより幸福な在り方を自国の戦略にしている社会

国連が発表する[世界幸福度](#)ランキング2024によると、上位の幸福度が高い国は次のとおりです。フィンランド、デンマーク、アイスランド、スウェーデン、イスラエル(ん?)、オランダ、ノルウェー、ルクセンブルク。これらの国々は金融戦略やデジタルコンテンツ・データサイエンスなど錬金術にたけた国々であり。鎖国主義をしていたブータンとは戦略が違う。世界幸福度ではランク外となっておりそもそも計測の違いがあることが推測される。

[国民幸福量](#)とは:

国民総幸福量とは、ブータンの開発政策の根幹である概念であり、国民総生産や国内総生産といった物質的な発展の度合いの評価とは異なる、精神面での豊かさの度合いを評価する尺度のことです。世界中の経済学者は、人々が幸福になるためには物質的な発展が重要だと主張してきました。

国民想いで人気者の国王がいて、医療費や教育が無償で平等に提供され、

衣食住が保障された社会。さらに、日常の隅々まで行き届いた仏教信仰が、日々に豊かさをもたらしているのだろうか。

[引用資料①](#)

行き急いだ経済成長を見直し、伝統的な社会や文化、環境などに配慮しながら、「国民の幸せ」の実現を目指す考え方。ブータンは「世界幸福度ランキング」が1位なわけではない。(国連の最新発表によると、1位はフィンランド、ブータンは95位)しかし、ブータンを旅する最中に出会うのは穏やかで、人懐こい笑顔ばかりである。

[引用資料②](#) ブータン「世界一幸せな国」の幸福度ランキング急落 背景に何が?

[引用資料③](#) 開発途上国の幸福度の決定要因～世界価値観調査を用いた実証研究～計測の視点により異なる幸福度

主な目的

ブータン伝統医学大学訪問

- ・Bhutan Stroke Foundation
- 福祉施設の視察見学
- ・高齢者福祉施設
 - ・障がい者支援団体訪問
 - ・障がい者施設
 - ・特別支援学級
- 元健康大臣との取組みについて講話
- ・Ms.Dechen Wangmo または専門家とのセッション



ロコールキャラバン プータン訪問 日程案(1) 7日間

GNHトラベル&サービス 12月11日作成

	月 日	都 市 名	時 間	交通手段	日 程 内 容	食 事
1	7/26 (土)	関 バ ン コ ク	11:45 15:35	TG-623	空路、タイの首都バンコクへ。 着後、入国・通関手続きを行い、送迎車で空港近くのホテルへ※①。 (バンコク泊)	朝:× 昼:機 夜:×
2	7/27 (日)	バ ン コ ク パ ロ パ ン ブ ー	06:00 08:15 約 1 時 間	KB-153 専 用 車	送迎車で空港へ。 朝 03:00 頃、チェックイン手続きを行ってください※② 航空機にてプータン・パロ(標高 2200m)へ。 入国・通関手続き後、日本語ガイドの出迎えを受け日曜日に開催されるパロの野菜市場へ。 映画リトルブッダの撮影地にもなったパロ・ゾンを見学。 ゾンは地方行政を担う「県庁」と「僧院」の2つの機能を持ちます。 その後、首都ティンブー(2300m)へ(走行約1時間)。 途中、●高齢者福祉施設(ゲンショツァムカン Goensho Tshamkhang)を見学。 ティンブー着後、人々が集うメモリアル・チョルテン(第三代国王記念仏塔)、メインストリートの散策。 (ティンブー泊)	朝:機 昼:○ 夜:○
3	7/28 (月)	ティンブー		専 用 車	終日、ティンブー市内の施設等を見学。 デチェン・ボダン僧院 国立僧侶学校。小坊主さんたちが学ぶ様子を見学。 伝統技芸院ソーリンチュスム 国内の13の伝統芸術と工芸を数年かけて若い世代10~20代の学生が学びます。 ご希望の方は夕方、首都郊外にあるプータンの伝統的な石焼風呂ドツォを体験※③(所要時間2時間、事前予約) 施設の見学予定: ●特別支援学級(SEN)の チャンガンカ・スクール Changangkha school 教育省が管轄する特別支援学級。Special Education Needs (SEN) school、小学生~高校生くらいまでが学ぶ様子を見学し、生徒さん達と交流予定。 ●障がい者支援団体 アビリティプータンソサイアティ Ability Bhutan Society 2012年にジェツン・ペマ・ワンチュック現王妃が後援者として設立、主に障がい児の日常生活自立のための支援を、事務所併合スペースで行っています。 https://absbhutan.org/ ●障がい者支援団体 ダクツォ Draktsho 2001年設立、障がい者の職業訓練センターを訪問。内務文化省下の組織で、保健省・教育省・労働人材省とも連携する施設です。 (ティンブー泊)	朝:○ 昼:○ 夜:○

4	7 / 29 (火)				ブータン伝統医学大学と国内最大病院 JDWNR を訪問 ●Bhutan Stroke Foundation 訪問 脳卒中体験者へのリハビリや啓蒙活動を行っています。 ●障がい者支援団体 セルワ Selwa 訪問 ジェツン・ペマ・ワンチュック現王妃の直属の事務所で、障がい児へのスキル研修や啓蒙活動を行っている。現在、石川県にある佛子園のブータン協定団体です。 ※ブータン在住日本人スタッフにお話を伺う予定です。 ※元保険大臣 Ms. Dechen Wangmo または別の方に特別支援が必要な人々へ取り組みのお話を伺う予定です。 ※南ブータンゲレフに作られる都市マインドフルネスシティの関係者にコンタクトを取ればお話を伺います。	朝：○ 昼：○ 夜：○
		ティンブ パ	約 1 時 間	専 用 車	夕方、専用車でパロへ（走行約1時間）。 （パロ泊）	
5	7 / 30 (水)	パ	ロ		観光を予定（オプション1-3） OP1：聖地タクツァン僧院へのハイキング（往復約6～7時間）※④ OP2：専用車でチェレラ峠（標高約3800m、片道約2時間）。自動車道路の最高地点で高山植物を観察できます。天気が良ければチョモラン山が展望できます。途中、尼僧院へ。 OP3：古都プナカ訪問。前日にパロへは移動をせずティンブー泊。この日はプナカを訪問しその後パロへ移動（走行時間は5時間程度）。プナカは温暖な気候でプナカ・ゾンと小坊主さんが学ぶチミラカンを見学、途中ドチュラ峠（標高約3000m）からは天気が良ければヒマラヤの展望が望めます。 （パロ泊）	朝：○ 昼：○ 夜：○
6	7 / 31 (木)	パ バン バン	ロ ン ン	11:50 16:00 23:59	KB-152 TG-622 ガイドの見送りを受け、航空機でバンコクへ。 バンコク到着後、トランジットエリアで待機をします。 その後、航空機を乗り換え帰国の途に就きます。 （機中泊）	朝：○ 昼：機 夜：×
7	8 / 1 (金)	関	西	07:30	朝、帰国。	朝：機

※利用予定航空会社：タイ国際航空（TG）、ドゥック航空（KB）

※食事回数（朝：4 昼：4 夜：4 機内食除く）

※運輸機関のスケジュールの変更、遅延、運行の中止や道路状況により宿泊地や訪問地の順序が変わったり、日程内容に変更がおこったりすることがあります。予めご了承下さい。

※上記日程表明記の航空機便名及び宿泊地等は価格算出の基準となるものです。利用ホテルは日程表記載のホテルまたは同等クラスのホテルに変更になることがあります。最終案内送付時に再度お知らせいたします。

バンコク：ザコテージスワンナブームまたは同等クラスホテル

ティンブー：ブンツォベルリまたはセントラルホテルまたは同等クラスホテル

パロ：エコロッジまたはオラタンまたは同等クラスホテル

※日程表に記載の訪問地は観光地ではないため、現地事情により訪問ができなくなる可能性もあります。

※①：関空発の夕方便、TG-673 関空発 17:35 バンコク着 21:25 を利用し、トランジットエリア内にて乗り継ぎの待機とするか、トランジットホテル（4時間または6時間）を別途手配も可能です。バンコク泊の場合、夕食はお見積りに含んでおりませんが、別途手配も可能です。

※②：ドゥック航空（Druk Air）のスケジュールは現時点で5月上旬までの発表しかされていないため、スケジュールは変わる可能性があります。

※③：一部のホテルでもドツォ体験ができる場所があります。首都郊外のこの施設は農閑期に地元の方が湯治に訪れるような施設です。1名4,400円程度。

※④：ポニー利用について：往路は、途中のカフェテリア手前の第一展望台エリアまで利用ができます。復路は下り道をポニーは歩けないため、徒歩で駐車場まで戻ります。第一展望台からタクツァン僧院入場までは徒歩1時間～1.5時間程度で、途中に階段が350段ほどあり、同じ道を歩いて駐車場まで戻りません。費用の目安（1頭3000円程度）。



訪問地についての補足：

Goensho Tshamkhang ゲンショツァムカン

高齢者福祉施設：2021年の時点の情報ですが、40人程度の高齢者が暮らし、最年少は60代くらいです。ゴエンショ・ツァムカンには診療所もあります。幼少期に出家をされ、僧や尼僧となった方なども入所されています。スタッフは10人程度。ここでは、親類縁者がいなかったり、または家族が介護する余裕がなかったり、幼少期に出家をされ、僧や尼僧となった高齢の方が入所しています。ブータンではかつては家族や親類、集落等のコミュニティの繋がりの強さから「孤児院と老人ホームはブータンにはない」、「ブータンで物乞いをする人はいない」等と言われていました。人口が首都に集中するようになった近年は状況が変化しています。ブータンでは高層を頼り移住をしたり、出家はせずとも共同生活をして深く仏教に寄り添った余生を送る方々もいます。

一般の観光で訪れるようなゾンや仏塔も訪問します。お寺に行くとより良い来世に向けて祈るお年寄りの姿、マニ車を回すかた、五体投地をする様子も見かけます。また、ジェ・ケンポ（大僧正）をはじめとした高僧の説法には、各地からお年寄りを中心に人が集まり非常に賑わうなど、生活に密接した信仰心を垣間見ることができます。

伝統芸術院ゾーリンチュスムを訪問すると、ブータンの憲法に記載されている「文化」の保護についての理解や、国民総幸福量（GNH）の柱の一つ、伝統文化の保護についても理解が深まると思います。同様の利用でブータン伝統医学大学に訪問し、また西洋的医学のアプローチをする国内最大の JDWNR 病院も訪れます。

ブータンの学校や施設では夏休みが例年6月後半～7月初旬の間にあり、土日祝はお休みです。学校や施設は08:30～16:00（低学年は14:00）ころまでの間に受け入れ時間が指定されることが多いです。



◆御費用について

ご旅行期間:2025 年7 月26 日(土)~8 月1 日(金) 関西空港発着

●料金

① 参加人数**10 名様~14 名様の場合:495,000円/人**

②日本からの添乗員付き 参加人数**10 名様~14 名様の場合:535,000円/人**
(備考)

- ・アマンコラホテルをアップグレードの場合(ティンパー及びパロ)380,000円/人
(お二人部屋を2 名様で利用、1 日3 食付き)です。
- ・バンコクにて現地集合の場合:上記①②より▲101,000円人
- ・バンコクパーロをビジネスCLの場合+115,000円人

現在、5 月以降の料金が未発表のため確定 次第お知らせします。

■上記料金に含まれるもの

1. 関西ーバンコク間往復エコノミークラス航空運賃、諸税、燃油サーチャージ
2. バンコクーパロ間往復エコノミークラス航空運賃、諸税、燃油サーチャージ
3. ブータン内スルー日本語ガイド
4. 宿泊代金(お二人部屋を2 名様で利用)及び宿泊税
5. ブータン滞在中の専用コースターバス(22 席)及びドライバー費用/台
6. ブータン滞在中の食事(朝4 回、昼4 回、夕4 回 機内食は除く)
7. タイ・バンコク空港からホテルまでの往復送迎
8. 日程表に記載の観光地の入場料および施設訪問アポイント手配料
9. 弊社取扱料金

料金②は同行程を関西空港から同行する添乗員の必要経費も含みます。

■上記料金に含まれないもの

1. ブータン査証代実費手数料7,000 円/人
2. 関西空港使用料 3,100 円/人
3. 1 人部屋使用料追加料金(38,000 円)
4. 個人的性質の費用(飲み物代、洗濯代、通信費等)
5. オプションツアー(ブータンの石焼風呂体験4,400 円やタクツァン僧院へのポニー手配)
6. バンコクでの食事
7. 海外旅行傷害保険
8. 日程表に記載のない観光入場料
9. チップ(ガイド・ドライバー及びホテル・レストランのスタッフに対して)

※現地にて現地事情をお話くださる方に対してのお礼は、日本からのお土産などが喜ばれます。

- ・ブータン国内のコースターバスは22 席+補助席4 席です。15 名様以上でも着席は可能です。
 - ・ご旅行期間は7 月下旬としてお見積りしましたが、別の日付でも可能ですが学校や施設では夏休みが例年6 月後半~7 月初旬の間にあり、土日祝はお休みです
 - ・お見積り料金の航空券代は本日現在空席のある予約クラスで算出しており、空席がなくなると差額が発生する場合がございます。航空券の予約はまだ完了しておりません。
- ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。何卒よろしくお願い申し上げます。

◆企画主催:株式会社ロコールジャパン 担当:島

◆現地旅行及び企画手配:Global Nation Holidays Travel and Service Co.,LTD 担当:矢内

(2024.12.24現在情報)